

# To Which We Belong 君の根は。

大地再生にいとむ人びと

FOR THE LOVE  
OF SOIL

映画専用  
サイトQR



## 第一章 大地再生を描いたドキュメンタリー映画『君の根は。大地再生にいとむ人びと』

2019年からメノビレッジ長沼で大地再生農業に取り組み始めたレイモンド・エップ氏は、故郷アメリカ・ネブラスカ州にある種子会社グリーンカバー社（Green Cover）のキース・バーン氏を通じて、のちに邦題『君の根は。大地再生にいとむ人びと』として公開される映画『To Which We Belong』が制作されたことを知りました。その後、この映画を日本に紹介したいという思いから、NGOナマケモノ倶楽部代表で文化人類学者の辻信一氏と共に日本語版の制作を進め、完成させます。2022年10月の公開以降、日本各地で上映会が続き、これまでに全国約440か所で開催され、1.1万人以上の方々がこの映画を通じて大地再生の思想に触れました。そして、この映画の流れを受けて新たなプロジェクトが生まれました。それが——ニコール・マスターズの著書の日本語翻訳です。

## 第二章 待望の日本語翻訳版（2025年11月28日発売）

### 『リジェネレーター 土に恋する大地再生者たち』

著者：ニコール・マスターズ / 翻訳：辻 信一  
企画：大地×暮らし研究所 / 出版：ゆっくり堂

ニュージーランド出身の土壌生態学者・教育者であるニコール・マスターズ氏は、世界中の農家や牧場、そして再生の現場を訪れ、そこに息づく“土の声”に耳を傾けてきました。著書『リジェネレーター（土に恋する大地再生者たち）』（原題：FOR THE LOVE OF SOIL）は、科学と実践、そして情熱を融合させながら、「どうすれば土が再び生命力を取り戻すのか」を問いつける——現代の農と暮らしに向けた“再生の物語”です。

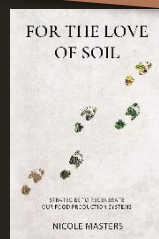
本書を日本に紹介したのは、ニコール氏の思想を直接学び、現場で実践を重ねてきた**大地再生の旅／マオイカバーシード代表 レイモンド・エップ氏**です。映画『君の根は。大地再生にいとむ人びと』（To Which We Belong）を日本に紹介したエップ氏と、環境活動家でありNGOナマケモノ倶楽部代表の **辻信一氏**を中心に、**大地×暮らし研究所**による翻訳プロジェクトが始動しました。ニコール・マスターズの著書『FOR THE LOVE OF SOIL』は、映画で描かれた**大地再生にいとむ人びと＝リジェネレーター**の思想と深くつながっています。

土と人、再生と希望をテーマにしたこの本を日本語で届けたい——その思いのもと、辻信一氏と大地×暮らし研究所の仲間たちが協力し、翻訳が丁寧に進められました。編集とデザインは、スローで丁寧な本づくりを大切にする**ゆっくり堂**のスタッフが担当。2年の歳月をかけて一つひとつの言葉とページが磨かれ、読者が「土へのまなざし」を深められる一冊に仕上がりました。この日本語版は、単なる翻訳を超えて、「土を愛し、再生の物語を共に紡ぐための本」として誕生します。——この本は、読む人を「リジェネレーター（再生者）」へと導くでしょう。

### CONTENTS: 人類を救う 新しい農の科学・思想・実践

1章「足跡を辿って」・2章「意図せざる結果」・3章「土に恋して」・4章「愛しき地中の生きものたち」・5章「はじめてに光があったー真菌・炭素・光合成ー」・6章「呼吸する大地」・7章「いのちの水」・8章「すばらしき分解者たち」・9章「足し算から引き算へ」・10章「雑草という希望」・11章「虫の報せ」・12章「未来は今、ここ」

「リジェネレーター」のご注文はマオイカバーシード専用サイトから



### ニコール・マスターズ

原題『FOR THE LOVE OF SOIL』の著者。農業生態学（アグロエコロジー）の教育者。オーストラリア、北米など世界各地で20年にわたって、大地再生（リジェネラティブ）農業のコーチとして活動している。インテグリティ・ソイル代表